

速報

出航前点検よし！ 出航！



船舶海難月報 平成18年12月号

11月の海難発生状況

第十管区海上保安本部

〒891-8510

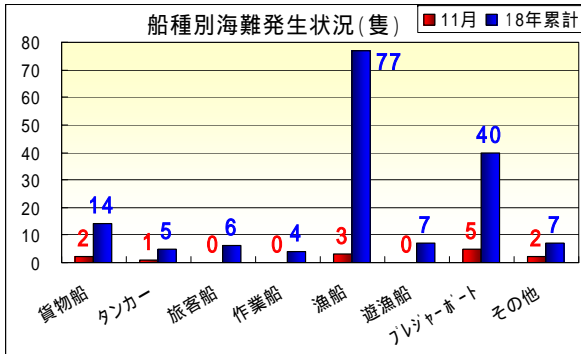
鹿児島市東郡元町4-1

鹿児島第二地方合同庁舎

:099-250-9800

問合せ先:交通部企画課

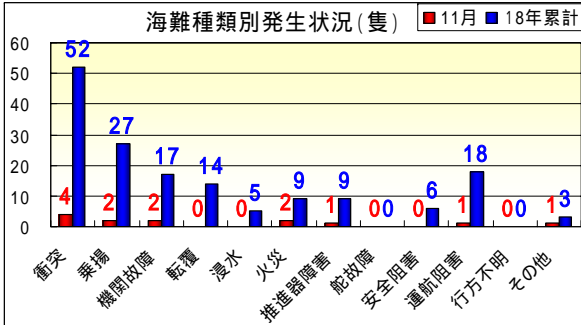
E-mail:kotsukikaku-10@kaiho.mlit.go.jp



プレジャーボート海難が最多！

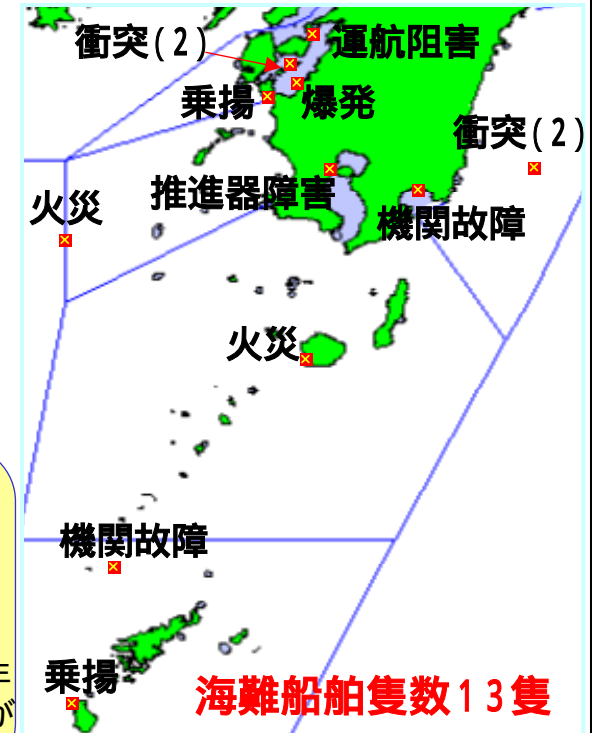
11月は13隻の船舶海難が発生しました(前月10隻)。船種別では、プレジャーボートの5隻、漁船3隻、貨物船、その他各2隻となっており、海難種類別では、衝突が一番多く4隻、次に乗揚・機関故障・火災各2隻、推進器障害・運航阻害・その他(爆発)各1隻となっています(左グラフ参照)。

火災について、先月の3隻に続き2隻、爆発1隻発生しており、機関の電気系統又は排気管付近が出火元となっています。日頃点検しづらい箇所ではありますが、火災が起きれば船を失ってしまったり、付近の係留船舶にまで延焼させてしまうこともあります。出航前の点検、入港後の確認を習慣付けましょう。



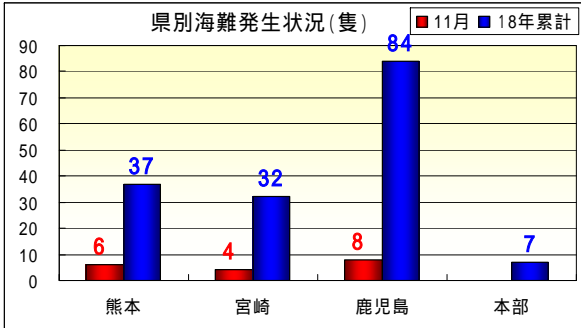
年末大清掃で海難防止

今年も残り少なくなってきました。何かと忙しい時期ではありますが、年の納めに船体、機関の点検を兼ねて清掃してみませんか。普段見えなかったところに、思いがけないキズや機関の不具合、燃料ホース・フィルターの目詰まりなどがあるかもしれません。来年1年の安全航行を祈念して愛艇を綺麗にしてみたいはいかがでしょうか？



海難船舶隻数13隻

船舶海難発生位置図(11月)



県別の分類は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示す。

「本部」は、管区本部で取り扱った遠方海域における海難数を示す。

転覆・乗揚の状況



衝突の状況

